

国勢調査速報

10月1日に行なわれた国勢調査による本町の人口と世帯数がわかりました。

Table with 4 columns: Category (人口総数, 男女, 世帯数), 昭和40年, 昭和35年, 増減 (増, 減), 増減率 (増, 減). Data includes population of 18,860 and 10,689 households.

目玉報五城目 (Main Title) with address: 秋田県五城目町役場編集課 (501番) 電話571番. Includes a small landscape image.

納税にご協力ください

Table of tax payments: 固定資産税 (4期 11月30日), 町民税 (4期 12月31日), 国保税 (4期).

49年度までに全校統合 五城目立派 本町管内の中学校

町教育委員会では、先月夜場町で委員会を開き、管内中学校の統合計画案をたてた。統合計画案をたてた。統合計画案をたてた。

専用バスを運行する。町議会議員一行は、萩形ダムを視察。萩形ダムは、洪水調節と発電を兼ねた秋田県初のダム。



(写真) 昼夜兼行で工事をすすめる萩形ダム……10月18日撮影

萩形(はぎなり)ダムは洪水調節と、発電を兼ねた秋田県初のダム。建設費約十八億円で着工、昭和四十一年の夏までに完成予定。

町税滞納を強制処分 財産差し押え七件

第二次滞納処分は十一月十日午前、第三次滞納処分は十一月十日午後。強制執行分は旧五城目地区、通告が三十七件、期満百二十六万六千円に達し、期日内に全額納付したものは一部納付を要したものが二十一件(三期滞納の納付額は六十三万六千円)を執行した。

家庭の日作文 本町で13人入選

秋田県が定めた「家庭の日」にちなみ、同作文募集がこの春行なわれ、これは入選者の発表がありました。全県で三十名、南秋田地区で十五名の入選があったが、そのうち十三名が五城目町に占め、十月二十日夜場町で賞状と賞品の伝達を行なった。

「明るく正しい選挙」 本町の月間行事決まる

五城目町選挙管理委員会(委員長渡辺道蔵氏)が「明るく正しい選挙」を目的とした月間行事を次のように定めた。この選挙月間は十月三十日から十一月三十日まで、政治や選挙に対する目的を巡る運動、啓蒙活動、投票所開放、投票所見学会、市町村選挙管理委員の合同研修会に参加する、選挙推進委員の合同研修会に参加する、選挙推進委員の合同研修会に参加する、選挙推進委員の合同研修会に参加する。

人事異動(十五日付)

- 住民課長 兼 兼務課長 松浦長良
税務課長 北島礼三郎
事務局長 土生保太郎
五城目町建設事務局長 金田三郎
五城目町建設事務局長 佐藤重治
五城目町建設事務局長 佐藤重治
五城目町建設事務局長 佐藤重治

寒さに耐える健康

冬を快適に過ごすためには、寒さに耐える体力をつけることが重要。牛乳はたんぱく質と脂肪を豊富に含んでいるので、冬には積極的に飲むことが健康に役立つ。



(写真) 萩形ダムを視察する議員さん

「山と川と文人の町」五城目町の歴史をたどる。五城目町は、山と川に恵まれた町。文人の町として知られ、その歴史は古く、文化も盛ん。この町を愛する人たちは、その歴史を語り継ぎ、文化を大切にしている。

広サロ (Hi-Salon) advertisement with logo and text: 秋田県が設けたにきぎけて家庭の日を設けたにきぎけて。毎月第三日曜日に実施される。その日には、様々な催しが行なわれる。

